

グリーンウッド・ハーモニー 第68回 定期演奏会

第68回定期演奏会開催にあたって

本来、第68回定期演奏会は、2020年7月オリピックの直前に開催する計画でした。コロナ禍により2年連続の中止とせざるをえず、3年越しの定期演奏会となります。

この間、47年間の長きに渡ってご指導いただいた今井邦男先生がお亡くなりになるという悲しいできごとがありました。昨年グリーン・ウッドが全国大会に出演し、その結果を療養中の今井先生に報告したところ、すぐにご返信くださったその翌朝のごことで、誰もが予期できないことでした。

この度、今井先生の下で長年共演し、当団のボイストレーナーとしても指導いただいた田中豊輝先生を指揮者に迎えることができました。今回の演奏会では、今井先生とごつて演奏したのもごさいますが、今井先生自身が常に楽譜の中から新しい音楽を探されていたように、また、新しい形でみなさまにお届けすることができれば、今井先生もお喜びになるのではないだろうかと考えています。

新しいグリーン・ウッド・ハーモニーのはじまりを是非お聴きください。

(グリーン・ウッド・ハーモニー委員長 瀬成田 智)

名誉指揮者：今井 邦男

1942年大連生まれ、東北大学卒業。作曲を福井文彦、高田三郎、指揮法を黒岩英臣、久山恵子に師事。1978年ケンブリッジに留学、指揮法、ハーブシコード、リコーダー等を学ぶ。G. レオンハルト、K. ギルバートのマスタークラスに参加。シュトゥットガルト国際バッハアカデミーでH. リリングに学ぶ。全日本合唱連盟副理事長、全日本合唱連盟東北支部長、宮城県合唱連盟理事長、仙台バッハアカデミー協会会長などを歴任。尚美学堂大学名誉教授。グリーン・ウッド・ハーモニー、合唱団「六月の歌声」、コールツェルコーハ等常任指揮者、コレグウム・ムジカム仙台、ISP主宰、宮城県芸術演習、宮城県教育文化功労賞、仙台市取特特別功労者表彰、地域文化功労者文部科学大臣表彰、河北文化賞受賞。全日本合唱コンクール全国大会で文部科学大臣賞、日本放送協会賞、宝塚国際室内合唱コンクール金賞受賞。2021年11月22日逝去。



指揮：田中 豊輝

福島県に生まれ、小中高時代を仙台で過ごす。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻(ドイツ歌曲)修了。声楽を内木邦子、佐藤峰子、眞嶋美彌各氏に、合唱指揮を辻正行氏に、合唱指導を今井邦男氏に師事。高田三郎作品の演奏について須賀歌一氏に薫陶を受ける。バッハ「ヨハネ受難曲」「口冠調ミサ」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、メンデルスゾーン「讃歌」、オルフ「カルミナ・ブルーナ」などのテノールソロを務める。2016年、2018年にドイツに招かれ、ブランドンブルグ国立管弦楽団(指揮：浮ヶ谷孝夫)と共演。現在、中原混声合唱団、静岡大学混声合唱団、Mile-Uno、十条合唱団、コールメゾフォルテ、女声合唱団「虹」、所沢で第九を歌う会、立教大学グリークラブ、混声合唱団「響」、百音館、コール・ミレニアム、グリーン・ウッド・ハーモニーの指揮者。Ma Projectなどのボイストレーナーとして活動。各地から招かれ、アンサンブルの指導やボイストレーニングを行っている。2016年には東京六大学合唱連盟定期演奏会の合同ステージにて高田三郎「心の四季」を、2019年には東京四大学女声合唱連盟定期演奏会の合同ステージにて新実徳英「無声衝突」を客演指揮。NHKラジオ高校講座音楽にて長く歌い手を務めている。日本合唱指揮者協会会員。



ピアノ：小平 圭亮

宮城県仙台市出身。山形大学大学院修了。在学中に、フランスのムーランタンにて行われた国際ピアノマスタークラスに招待生として選ばれ、ティエリー・ヨツフェ氏より指導を受ける。大学院修了後、ミュンヘン、ザルツブルク、ヴァッサーブルグなど、ヨーロッパ各国にてコンサートに出演。マスタークラスを受賞。ミヒャエル・シェンファー、トーマス・ベッカー、クラウス・カウフマンより指導を受ける。2018年9月にウィーンにてコンサート、11月にアメリカ合衆国カリフォルニア州にある、モンタルボアートセンター、ルーカスアーティストレジデンシーに、コラボレーターとして招待される。2019年にはポーランドのカトヴィツェにてコンサートなど、海外でのコンサートに多数出演。国内においても、多数のソロリサイタル出演のほか、オペラ、ドイツリート、室内楽、合唱など、多岐にわたるコンサートに出演し好評を博す。第13回大阪国際音楽コンクール第3位、第2回東京ピアノコンクール第4位、第55回全東北ピアノコンクール第1位、ならびに文部科学大臣賞受賞、第18回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選など、その他コンクール上位入賞、国際音楽コンクール東京公式伴奏者。2022年春よりソロリサイタルシリーズ『音の喜び』を開始。これまでにピアノを阿部ゆか、赤城真理、中畑涼、伊達華子の各氏に、ピアノ演奏解説法を今井邦男氏に師事。

グリーン・ウッド・ハーモニー

1948年、戦災で焼け野原になった杜の都に「再び緑の森を！」という願いをこめて設立された。合唱団の愛唱歌であるメンデルスゾーンの「緑の森よ」にちなんでグリーン・ウッド・ハーモニーの名が付けられた。故福井文彦をはじめとする多くの指揮者に育まれ、1974年に故今井邦男氏を迎えて以来飛躍的に発展し、2022年から田中豊輝氏を指揮者に迎えた。年1回の定期演奏会の他、毎年12月の労災病院ロビーコンサートをはじめ、様々な演奏会や全日本合唱コンクール等で活躍している。レパートリーはルネッサンス、バロックから現代作品まで多岐にわたる。職業、年齢ともに多様なメンバーで構成されており、転勤等で仙台を離れても遠隔地団員として在籍し、合唱や強化練習に参加してステージに立つ団員も多い。主な記念演奏会に、福永陽一郎、関屋晋、黒岩英臣、高田三郎、菅川達夫、辻正行、ヘルムート・リリング、ミシェル・コルボの諸氏を迎えている。これまでに、宮城県芸術演習、杜の都市民金メダルを受賞。全日本合唱コンクール全国大会に東北代表として38回出場し、うち金賞を14回受賞。2005年、2010年、2011年は金賞とともに大会第1位にあたる文部科学大臣賞を受賞。



グリーン・ウッド・ハーモニー 団員募集

【練習日】 毎週火・木曜日▶18:30～21:00 月1回程度日曜日▶10:00～18:00
※指導：田中豊輝(原則、強化練習) ※ボイストレーニング：田中豊輝、渡辺まゆみ
※合宿年2回(1泊2日、宮城県内)

【会場】 片平市民センター、荒町市民センター、木町通市民センター、戦災復興記念館など
【団費】 一般 3,500円/月 学生 2,000円/月(その他家族団員、遠隔地団員の制度があります)
※その他：楽譜代、衣装代、遠征費、合宿参加費、コンクール参加経費・旅費など

【予定】 全日本合唱コンクール：8月からの県大会、東北大会(郡山)を経て全国大会(三重)への出場を目指しています

詳細はホームページにて▶ <http://green-wood-harmony.com>

連絡先▶ E-mail info@green-wood-harmony.com



facebook
@greenwoodharmony



twitter
@gwharmony